

1章

世界と日本の地域構成

1 世界のすがた・いろいろな地図

→ **本冊** 7ページ

- ① (1) A ユーラシア (大陸)
B 北アメリカ (大陸)
C オーストラリア (大陸)
D 南極 (大陸)

- (2) ①ヨーロッパ (州)
②アジア (州)
③アフリカ (州)
④南アメリカ (州)

解説

- (2) ①②最も大きな大陸の**ユーラシア大陸**は、ヨーロッパ州とアジア州とに分かれます。
③アフリカ州はほぼ**アフリカ大陸**、④南アメリカ州はほぼ**南アメリカ大陸**の範囲です。

- ② メルカトル図法…オ
正距方位図法…ア、イ
モルワイデ図法…エ

解説

メルカトル図法は航海図など、**正距方位図法**は航空図など、**モルワイデ図法**は分布図などに利用されます。

2 緯度・経度と地球上の位置

→ **本冊** 9ページ

- ① A 本初子午 (線) B 赤道
C 緯 (線) D 経 (線)

解説

Aの**本初子午線**を基準にして東西に180度ずつに分けた、北極と南極を結ぶ線がDの**経線**です。
Bの**赤道**を基準にして南北に90度ずつに分けてあらわすのがCの**緯線**です。

② ①ウ ②イ

解説

- ①**赤道**を基準に北側 (地図上では上) を見て、北緯45度を読み取り、**本初子午線**を基準に西側を見て、西経120度を読み取ります。
②**赤道**を基準に南側 (地図上では下) を見て、南緯30度を読み取り、**本初子午線**を基準に東側を見て、東経150度を読み取ります。

3 世界の国々

→ **本冊** 11ページ

- ① (1) ロシア連邦 (ロシア)
(2) 中華人民共和国 (中国)

解説

- (1) 1位がロシア、2位がカナダ、3位がアメリカ合衆国、4位が中国です。**面積が世界で一番小さな国は、バチカン市国**です。
(2) 人口が多い国は、1位は**インド**、2位が中国、3位がアメリカ合衆国です。

- ② A…② B…①
C…① D…②

解説

Aの国は日本、Bの国は**モンゴル**、Cの国は**アフガニスタン**、Dの国は**フィリピン**です。**島国 (海洋国)**にはほかに、オセアニア州の**ニュージーランド**などがあり、**内陸国**にはほかに、アフリカ州の**中央アフリカ**などがあります。

4 日本の国土・領域

→ **本冊** 13ページ

- ① (1) A 領空 B 領土 C 領海
(2) 200 (海里)

解説

- (1) 国に属する陸地のことを**領土**といい、その沿岸から12海里までの海を**領海**といいます。領土と領海の上空を**領空**といいます。
(2) **排他的経済水域**とは**海岸線**から200海里内の領海を除いた海域のことです。沿岸国が**水産資源**や**鉱産資源**を管理することができる海域です。

② A ア B ウ C イ

解説

択捉島は北緯約46度、南鳥島は東経約154度、与那国島は東経約123度、沖ノ鳥島は北緯約20度です。

5 日本と世界各国との時差

⇒ 本冊 15ページ

- ① (1) A 本初子午 (線)
B 日付変更 (線)

(2) 東 (経) 135 (度)

解説

(1) イギリスのロンドンを通る0度の経線 (本初子午線) は世界の時刻の基準となります。

- ② (1) イ (2) イ

解説

(1) 180度の経線付近に引かれている日付変更線の西側から日付が変わっていくため、もっとも時刻が進んでいるのはイとなります。

(2) 標準時子午線は、日本は東経135度、ロンドンでは0度なので、日本との経度の差は135度。経度差15度で1時間時差が生じるので $135 \div 15 = 9$ となり、時差は9時間。日本の方が時刻が進んでいるので、9時間時刻を遅らせます。

6 日本の地方区分と都道府県

⇒ 本冊 17ページ

- ① A 北海道 (地方) B 東北 (地方)
C 関東 (地方) D 中部 (地方)
E 近畿 (地方) F 中国・四国 (地方)
G 九州 (地方)

- ② (1) 札幌 (市) (2) 名古屋 (市)

解説

都道府県名と都道府県庁所在地名が異なる都道府県は注意して覚えておきましょう。ほかに、神奈川県横浜、石川県金沢、香川県高松などがあります。

おさらい問題

⇒ 本冊 18・19ページ

- ① (1) 一番大きな大陸…B
一番大きな海洋…D

(2) ア

解説

(2) イは正距方位図法、ウはメルカトル図法の説明です。

- ② (1) A 本初子午線 B 赤道

(2) ア

解説

(1) 本初子午線を基準にして東経・西経に分かれ、赤道を基準にして北緯・南緯に分かれます。

(2) 赤道より北側にあるので北緯36度が該当し、本初子午線より東側にあるので東経140度が該当します。

- ③ (1) 排他的経済水域

(2) ア 択捉島 イ 沖ノ鳥島

解説

(1) 国の領域は、領土・領海・領空であらわされ、水産資源や鉱産資源を沿岸国が管理できる海域を排他的経済水域といいます。

(2) 択捉島は北方領土に属しており、日本固有の領土ですが、現在、ロシア連邦が不法に占拠しています。

- ④ (1) 兵庫 (県) 明石 (市)

(2) 12月14日午前9時

解説

(1) 日本の標準時子午線は、東経135度を基準としています。兵庫県明石市のほか、京都府福知山市や和歌山県和歌山市などを通ります。

(2) 日本は東経135度、ロサンゼルスは西経120度を標準時子午線としています。東経と西経の時差を求めるには、経度差を足すので、 $135 + 120 = 255$ 度
時差は、 $255 \div 15 = 17$ 時間

となります。日本のほうが時刻が進んでいるので、17時間時刻を遅らせます。

- ⑤ ア 宮城（県） 仙台（市）
イ 愛知（県） 名古屋（市）

解説

都道府県名と都道府県庁所在地名が異なる都道府県は18あります（東京都をのぞく）。

2章 世界の人々の 生活と環境

1 世界の気候

⇒ 本冊 21ページ

- ① (1) A 乾燥（帯） B 冷（亜寒）（帯）
C 温（帯） D 寒（帯） E 熱（帯）
(2) 砂漠（さばく） (3) タイガ (4) E

解説

- (2) 乾燥帯は降水量が少ないため植物が育ちにくく、石や砂などからなる砂漠が広がっています。
(4) 熱帯は、赤道周辺に分布しており、年中高温で年降水量が多くなっているのが特徴です。

2 世界の宗教

⇒ 本冊 23ページ

- ① A キリスト（教） B 仏（教）
C イスラム（教）

解説

おもに、キリスト教はヨーロッパや南北アメリカ、オセアニア、仏教は東南アジアや東アジア、イスラム教は北アフリカ・西アジア・中央アジア・東南アジアに広がっています。

- ② 仏教：人物—ア 経典—②
イスラム教：人物—ウ 経典—③
キリスト教：人物—イ 経典—①

解説

仏教→シャカ（釈迦）・経、キリスト教→イエス・『聖書（新約聖書）』、イスラム教→ムハンマド・『コーラン』のように、各宗教と関連することがらをセットで覚えましょう。

3 世界の人々の生活

⇒ 本冊 25ページ

- ① A 熱（帯） B 乾燥（帯）

解説

Aは^{たかゆか}高床の家で、暑さや雨・湿気にそなえた、**熱帯**に見られる伝統的な住居です。Bは**れんが**の家で、日差しにそなえた、**乾燥帯**に見られる住居です。

② ア B イ A ウ D エ E

解説

イスラム教の女性の民族衣装は**チャドル**、インドの女性の民族衣装は**サリー**、インディオが身につける衣服は**ボンチョ**、^{ちようせん}朝鮮半島の女性の民族衣装は**チマ・チョゴリ**といいます。

おさらい問題

⇒ 本冊 26・27ページ

① (1) A オ B ア C ウ D イ

(2) ① エ ② ウ

解説

(2) ①の^{かんたい}寒帯は、一年の大半が雪と氷でおおわれ、年中低温であることが特徴です。②の^{かんそうたい}乾燥帯は、一年中降水量が少ないことが特徴です。

② (1) シャカ (2) 聖書 (3) 豚

(4) 仏教:エ キリスト教:ア イスラム教:イ

解説

(1) (2) 仏教は**シャカ**、キリスト教は**イエス=キリスト**、イスラム教は**ムハンマド**が開きました。経典は、仏教が^{きよう}経、キリスト教が**聖書**、イスラム教が**コーラン**です。
 (3) イスラム教では**飲酒も禁止**されています。
 (4) **ウ**のインドは、**ヒンドゥー教**を信仰する人が大半を占めています。

③ (1) イグルー (2) ゲル

(3) インディオ (4) ア ② イ ③

解説

(1) **A**の地域では、**イヌイット**とよばれる民族が暮らしています。寒い地域なので、狩りを行う冬は一時的に住む**雪や氷でつくられた住居**が見られました。
 (2) **B**の地域では、**羊やヤギの遊牧**を行っています。遊牧していて移動に便利なので、**テント式**の

住居が見られます。

- (3) **C**の地域では、**インディオ**とよばれる先住民族が暮らしています。**リヤマ**や**アルパカ**の毛で**ボンチョ**などがつくられています。
 (4) **A**の**サリー**は**インド**の女性の民族衣装、**イ**の**チマ・チョゴリ**は^{ちようせん}**朝鮮半島**の女性の民族衣装です。

3章 世界の諸地域

1 東・東南アジア

→ 本冊 29ページ

- 1 A 中華人民共和国 (中国)
B 大韓民国 (韓国)
C 黄河
D 長江

解説

C・D 北側を流れる黄河流域は畑作、南側を流れる長江流域は稲作がさかんです。

2 (1) ウ (2) ASEAN (東南アジア諸国連合)

解説

(1) 1年中気温が高い東南アジアでは、稲作のほか、にやし類の栽培がさかんです。油やしは、実からとれるパーム油が石けんの原料として使われます。

2 南・中央・西アジア

→ 本冊 31ページ

- 1 A インド B サウジアラビア
C ヒマラヤ山脈 D ペルシア湾

解説

C ヒマラヤ山脈はけわしい山地の連なるアルプス・ヒマラヤ造山帯に属しています。

2 (1) 石油 (原油) (2) エ

解説

(2) イスラム教はアラビア半島でおこり、西アジアのほか、中央アジア・南・東南アジアでも多くの人々に信仰されています。
ウのヒンドゥー教はインドでおこり、インド国内に広まりました。

3 ヨーロッパ

→ 本冊 33ページ

- 1 A イギリス B ドイツ
C アルプス山脈 D 地中海

解説

C アルプス山脈はヨーロッパ中央部を東西に横切る山脈で、周辺では酪農が行われています。
D 地中海はユーラシア大陸とアフリカ大陸に囲まれた海で、沿岸では地中海式農業が行われています。

2 (1) EU (ヨーロッパ連合)

(2) 混合 (農業)

解説

(1) EU (ヨーロッパ連合) はヨーロッパの政治的・経済的な統合を目的とする機関です。
(2) 小麦などの食用作物やとうもろこしなどの飼料作物の栽培と、豚などの家畜の飼育とを組み合わせた農業を混合農業といい、フランスやドイツなどヨーロッパの広い範囲で行われています。

4 アフリカ

→ 本冊 35ページ

- 1 A エジプト B ガーナ
C サハラ砂漠 D ナイル川

解説

C・D サハラ砂漠は世界最大の砂漠で、ナイル川は世界最長の川です。

2 (1) ウ (2) モノカルチャー経済

解説

(2) アフリカは特定の農産物や鉱産資源の生産・輸出に頼るモノカルチャー経済の国が多く、天候や商品の価格に左右され、経済が不安定です。

おさらい問題

→ 本冊 36・37ページ

- 1 (1) ①畑作 ②稲作 (2) C

解説

- (1) 黄河^{こうが}流域では畑作、長江^{ちやうこう}流域では稲作がさかんです。

2 (1) ペルシア湾

(2) OPEC (石油輸出国機構)

解説

- (2) OPEC^{オペック}は、原油価格を左右する力があり、世界経済に大きな影響力をもっています。

3 (1) ①ウ ②ア ③イ

(2) 偏西風^{へんせいふう}

解説

- (2) ヨーロッパは全体的に日本より緯度が高いですが、暖流の北大西洋海流と偏西風^{へんせいふう}のおかげで、冬でも気候が温暖なのが特徴です。

4 (1) イ (2) プランテーション

解説

- (1) ガーナ^{さいばい}ではカカオ栽培をさかに行い、輸出しています。
(2) プランテーション^{しょくみんち}農業は、植民地時代にヨーロッパ人によって行われたのが始まりです。おもに熱帯の地域で行われています。

5 北アメリカ

⇒ 本冊 39ページ

- ① (1) A カナダ B アメリカ合衆国 (アメリカ)
C ロッキー山脈 D 五大湖^{わん}
E ミシシッピ川 F メキシコ湾

(2) サンベルト

解説

- (1) A・B アメリカ合衆国^{がっしゅうこく}の北に位置する国はカナダです。
E・F ミシシッピ川はアメリカ合衆国の中部を南へ流れ、メキシコ湾に注ぎます。
(2) サンベルトは温暖で、人口が多いので労働力が得やすく、また土地が安かったことなどから1970年代以降先端技術^{せんたんぎじゅつ}産業などが進出しました。

2 イ

解説

アメリカ合衆国の農業は広い土地での機械化された大規模農業です。気候や土壌^{どじょう}に合った作物を栽培する適地適作^{ていちてくさく}が特徴で、農産物の輸出がさかんです。

6 中・南アメリカ

⇒ 本冊 41ページ

- ① A ブラジル B アルゼンチン
C アンデス山脈 D アマゾン川

解説

- C アンデス山脈は南アメリカ大陸にある世界最長の山脈です。ジャガイモやとうもろこしの原産地で、インディオという先住民が住んでいます。
D アマゾン川は世界で一番流域面積の広い川です。流域には熱帯林が広がっていますが、開発による環境破壊が問題になっています。

2 (1) エ (2) セルバ

解説

- (1) ブラジル高原は水はけのよい肥沃^{ひよく}な土地で、コーヒー栽培に適しています。

7 オセアニア

⇒ 本冊 43ページ

- ① (1) A オーストラリア B ニュージーランド
C グレートアーデジアン
(大鑛井^{だいさんせい}) 盆地
D グレートディバイディング山脈

(2) ①ウ ②ア ③イ

解説

- (2) ①ボーキサイトは熱帯地方で産出される鋳産資源で、アルミニウムの原料です。オーストラリアでは北部の赤道に近い地域で多く産出されます。
③石炭は東部のグレートディバイディング山脈の東側で多く産出され、日本へも輸出されています。

② ウ

解説

オーストラリアの南東部や南西部で牧畜が発達しています。

おさらい問題

⇒ 本冊 44・45ページ

① (1) 五大湖 (2) イ (3) ヒスパニック

解説

- (2) サンベルトはアメリカ南部、西南部の地域で、航空宇宙産業や先端技術産業が発展しています。
- (3) アメリカはさまざまな民族が住む多民族国家です。近年はヒスパニックが増加しています。

② (1) ①焼畑 ②バイオ ③地球温暖

(2) インディオ (3) ア

解説

- (1) アマゾン川の流域に広がる熱帯林の伐採が、地球温暖化が進む原因の一つと考えられています。そのため、熱帯林の一部を保護地域に指定するなどの取り組みも行われています。
- (3) ジャガイモやとうもろこしなどの作物は、アンデス山脈が原産地です。

③ (1) A アボリジニ B マオリ

(2) エ (3) イ

解説

- (2) オーストラリア、ニュージーランドは、かつてイギリスの植民地でした。そのため「ユニオンジャック」と呼ばれるイギリスの国旗が、それぞれの国旗の一部に使われています。
- (3) オーストラリア東部のグレートディバイディング山脈の東側では石炭、北部ではボーキサイト、北西部では鉄鉱石が多く産出されます。

4章

身近な地域の調査

1 地図記号

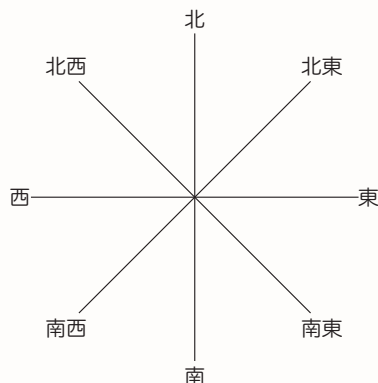
⇒ 本冊 47ページ

① (1) A 田(水田) B 工場 C 果樹園 D 広葉樹林

(2) ①イ ②ア ③ア

解説

- (2) ①田の地図記号はⅡです。稲をかりとったあとのようすを表しています。
- ②茶畑の地図記号は⋯です。お茶の実を切ったときの断面図を表しています。
- ③高等学校の地図記号は⊗です。小・中学校の地図記号文を○で囲みます。方角もきちんとおさえておきましょう。



2 地形図の縮尺と等高線

⇒ 本冊 49ページ

① (1) X (2) ①ア ②ア ③イ

解説

- (1) 地形図上において等高線の間隔が広いと傾きはゆるやかです。逆に、間隔が狭いと傾きは急です。
- (2) ③実際の距離 = 地図上の長さ × 縮尺の分母
なので地図上の長さである2cmに縮尺の分母である25000をかけます。単位をそろえるこ

とに注意します。

おさらい問題

⇒ 本冊 50・51ページ

- ① (1) A 博物館・美術館
B 荒地 C 針葉樹林
- (2) X (3) 摂津本山駅
- (4) ウ (5) 325 (m)

解説

- (2) XとYを比べるとXの方が等高線の間隔が狭いので傾きは急です。
- (3) JRの路線は他の鉄道路線と表し方が違います。
- (4) ア 川は高い方から低い方へ流れます。地図の北側は山地になっているので、北から南に向かって流れていることがわかります。
- イ 駅と駅の間には神社の地図記号卍はありません。
- ウ 高等学校の地図記号には文に○がついています。
- エ 郵便局の地図記号は㊞です。
- (5) 地図上の長さである1.3cmに縮尺の分母である25000をかけます。単位をそろえることに注意します。

- ② (1) ウ (2) ①ア ②ア

解説

- (1) ア・イ 地形図からは人口や漁獲量のような統計数値は読み取れません。
- ウ 地形図を見比べると地図2で埋立地が増えていることや建物が増えていることがわかり、地形の変化のようすが読み取れます。
- (2) ①川沿いにはIIの地図記号が見られます。
- ②埋立地の北西部に文の地図記号が見られます。

5章

日本の地域的特色

1 日本の地形

⇒ 本冊 53ページ

- ① (1) ①奥羽山脈 ②飛騨山脈
③信濃川 ④利根川
- (2) 環太平洋造山帯

解説

- (2) 環太平洋造山帯は太平洋を取り囲むように伸びており日本列島や北アメリカ大陸のロッキー山脈や南アメリカ大陸のアンデス山脈などがふくまれます。

- ② (1) イ (2) ウ

解説

- (1) ア 扇状地は川が山地から平地に出た付近に土砂が堆積してつくられた地形で、水はけがよく果樹栽培などに利用されています。
- イ 川の河口付近に土砂が堆積してつくられた地形を三角州といいます。
- ウ のこぎりの歯のように入り組んだ海岸をリアス海岸といいます。
- エ 深さ約200mまでの斜面がゆるやかな海底のことを大陸棚といいます。

2 日本の気候・自然災害

⇒ 本冊 55ページ

- ① (1) A 日本海側の気候
B 太平洋側の気候
C 瀬戸内の気候
D 南西諸島の気候
- (2) ①親潮(千島海流)
②黒潮(日本海流)
- (3) 季節風(モンスーン)

解説

- (1) 日本の気候は北海道・中央部・**南西諸島**の気候に大きく分けられます。日本の中央部の気候は**日本海側・太平洋側・中央高地・瀬戸内**の気候に分けられます。
- (2) **親潮**（千島海流）と**リマン海流**は海水温の低い寒流です。**黒潮**（日本海流）と**対馬海流**は海水温の高い暖流です。
- (3) 冬の北西からの季節風は日本海側に多量の雨（雪）をもたらします。

2 地震

3 日本の人口

→ **本冊** 57ページ

- ① (1) A 富士山型 B つりがね型
C つぼ型

(2) C

解説

- (2) 日本の人口ピラミッドは現在**つぼ型**で、**少子高齢化**が進んでいます。

2 (1) ア (2) 過密

解説

- (2) 都市部に人口が集中することを**過密**といい、交通渋滞やごみ問題などが深刻です。一方、著しく人口が減少することを**過疎**といい、高齢化が進み学校や病院などの公共施設が廃止される問題が発生しています。

4 日本の資源・エネルギー

→ **本冊** 59ページ

- ① (1) 原油（石油）

(2) ア、ウ（順不同）

解説

- (1) 原油はサウジアラビアなどペルシア湾岸が最大の埋蔵地です。

- ② (1) A 火力（発電所） B 水力（発電所）
C 原子力（発電所）

(2) 再生可能エネルギー

解説

- (1) **A 火力発電所**は工業地帯や大都市に近い、海沿いに多く立地しています。
B 水力発電所は山間部に多く立地しています。
C 原子力発電所は冷却水を得やすい、海沿いに立地しています。
- (2) 太陽光や風力、地熱などくり返し利用できる**再生可能エネルギー**が注目されています。

5 日本の交通網

→ **本冊** 61ページ

- ① (1) A 北海道新幹線
B 東海道新幹線
C 北陸新幹線

(2) D 東名高速道路
E 名神高速道路
F 中国自動車道

解説

- (1) **北海道新幹線**は2016年開業で、**東北新幹線**と直通運転を行っています。**北陸新幹線**は、1997年の開通当初は長野新幹線とよばれていましたが、2015年の長野ー金沢駅間開通により北陸新幹線とよばれるようになりました。
- (2) **東名高速道路**は東京から愛知を、**名神高速道路**は愛知から兵庫までをむすんでいます。**東名**、**名神**は、**東京**、**名古屋**、**神戸**のことを指します。**中国自動車道**は中国地方の中央部をとる高速道路です。

② ①イ ②イ

解説

1965年度は**鉄道**が輸送の中心でしたが、現在は、**自動車**による輸送が中心になっています。

おさらい問題

→ **本冊** 62・63ページ

- ① (1) リアス（海岸） (2) **飛驒**（山脈）
(3) **扇状地**

解説

- (3) **扇状地**は川が山地から平地に出た付近に土砂が堆積してつくられた地形です。

2 (1) イ (2) ①イ ②ア

解説

- (1) (2) **中央高地**は季節風の影響を受けにくいいため、年中降水量が少なく、夏と冬の気温差が大きいのが特徴です。**瀬戸内**は同じく季節風の影響を受けにくく、年中温暖で降水量が少ないです。

3 (1) 少子高齢化 (2) 過疎

解説

- (1) この図は、年少人口の割合が少なく、高齢者人口の割合が多い少子高齢化が進んだ国の、**つぼ型**の人口ピラミッドです。日本の人口ピラミッドは現在このかたちをしています。

4 (1) 水力発電所 (2) オーストラリア

解説

- (2) 日本は石炭のほかに鉄鉱石も、おもに**オーストラリア**から輸入しています。

5 (1) ①北陸自動車道
②中央自動車道

(2) 鉄道

解説

- (1) **北陸自動車道**は北陸地方をとる高速道路で、新潟県と滋賀県をむすんでいます。略称は北陸道です。
中央自動車道は東京と山梨県・長野県・愛知県をむすんでいます。略称は中央道です。
- (2) 国内の輸送の割合は高速道路などの発達により**鉄道**から**自動車**が中心になりました。

6 日本の農業

⇒ 本冊 65ページ

- 1 (1) A 酪農 B 稲作 C 畜産 (2) ウ
(3) 促成(栽培) (4) 近郊(農業)

解説

- (1) A **根釧台地**は広い土地を利用して**酪農**がさかんです。
B **越後平野**や**庄内平野**など東北や北陸の平野では**稲作**がさかんです。
C シラス台地を中心に鹿児島県や宮崎県では**畜産**がさかんです。
- (2) 和歌山県や愛媛県、静岡県では温暖な気候や日当りのよさを利用してみかんの生産がさかんです。
- (3) 作物の生育を早めて出荷する栽培は**促成栽培**です。逆に、野菜の生育を遅らせ、出荷時期をずらして栽培する方法を**抑制栽培**といいます。

7 日本の水産業

⇒ 本冊 67ページ

- 1 (1) A 焼津港 B 銚子港 C 釧路港
(2) 潮目(潮境)

解説

- (2) **親潮**(千島海流)と**黒潮**(日本海流)がぶつかる場所を**潮目**(潮境)といい、魚のえさとなるプランクトンが豊富で魚の種類が多く好漁場となっています。

2 (1) 沖合(漁業) (2) 栽培(漁業)

解説

- (2) 漁獲量が減少するなか、安定した収穫のために「**とる漁業**」から「**育てる漁業**」である**養殖漁業**や**栽培漁業**へ重点が移りつつあります。

8 日本の工業・第3次産業

⇒ 本冊 69ページ

- 1 (1) A 京浜工業地帯
B 中京工業地帯
C 阪神工業地帯
D 北九州工業地域

(2) 太平洋ベルト

解説

- (1) A **京浜工業地帯**は首都東京があり、情報発信の中心地なので、印刷やそれに関連する工業の割合が高いという特徴があります。

B 中京工業地帯は自動車工業がさかんな愛知県が中心的存在で、機械工業の割合が高いという特徴があります。

2 イ

解説

イの建設業はものをつくる産業で^{こうぎよう}鉱業や工業と同じ**第2次産業**に含まれます。

9 日本の貿易

→ **本冊** 71ページ

1 (1) ウ (2) 自動車

(3) ア, エ (順不同)

(4) イ

解説

(1)(2) 日本は**機械類**を中心にさまざまな品目の貿易を行っています。

おさらい問題

→ **本冊** 72・73ページ

1 (1) エ (2) 7 (割)

解説

- (1) 中央高地では、夏でも涼しい気候を利用して、キャベツやレタスなどの高原野菜の生育を遅らせ、出荷時期をずらして栽培する**抑制栽培**^{よくせい}がさかんです。
- (2) 農業は、若い人の農業離れが進み、高齢化^{こうれい}が進んでいます。

2 (1) 遠洋漁業 (2) 養殖漁業^{ようしよく}

(3) ①ウ ②ア

解説

- (1) **遠洋漁業**は日本から離れた海で数か月にわたって行う漁業です。排他的経済水域が設けられたため、漁獲量は減少しています。
- (2)(3) **養殖漁業**は人工の池や網で囲った海で大きくなるまで人工的に育てて出荷する漁業です。日本はとる漁業からこのような育てる漁業に転換しつつあります。

3 (1) 自動車工業 (2)(第) 3 (次産業)

解説

- (1) **中京工業地帯**^{ちゅうきよう}では自動車工業がさかんです。トヨタ自動車の本社などがあります。

4 ①イ ②エ ③カ

解説

このグラフは日本の輸出品の割合を示すものです。日本は**機械類**を中心とした工業製品が貿易の中核をなしており、**機械類**は輸出入ともにトップです。輸入品の第2・3位は日本ではほとんど産出されない石油・液化ガスなので、輸出入品のグラフが判別できます。

6章 日本の諸地域

1 九州地方の自然・農林水産業

⇒ 本冊 75ページ

- ① (1) A 有明^{ありあけ} (海) B 筑紫^{つくし} (平野)
C 阿蘇^{あそ} (山) D 沖縄 (島)

(2) 九州 (山地)

解説

- (1) A・B 有明海ではのりの栽培が、筑紫平野では稲作がそれぞれさかんです。

② (1) 促成 (栽培) (2) エ

解説

- (1) 宮崎県は冬でも温暖なのでその気候をいかし、出荷時期を早める促成栽培がさかんです。

2 九州地方の工業・文化

⇒ 本冊 77ページ

① (1) 北九州工業地域

(2) 環境モデル都市 (3) イ

解説

- (1) 北九州工業地域は明治時代に中国からの鉄鉱石や筑豊炭田の石炭などの資源をいかして設立された八幡製鉄所を基盤に、鉄鋼業を中心に発達しました。現在その地位は低下しています。

② 沖縄 (県)

解説

沖縄県は第二次世界大戦後しばらくの間アメリカの統治下にあったので、米軍基地が今でも多く残っています。

3 中国・四国地方の自然・農林水産業

⇒ 本冊 79ページ

- ① A 中国 (山地) B 瀬戸内 (海)
C 鳥取^{さきづ} (砂丘) D 高知 (平野)

解説

- A 中国山地・四国山地と季節風の影響で、日本海側の気候は冬に雪が多く、瀬戸内の気候は1年を通して雨が少なく、太平洋側の気候は夏に雨が多いです。

② (1) イ (2) 養殖 (漁業)

解説

- (1) ア みかんなどの果樹栽培は四国地方では愛媛県で特にさかんです。
ウ 乾燥した土地の農地化は鳥取砂丘で行われています。

4 中国・四国地方の工業・文化

⇒ 本冊 81ページ

- ① A 瀬戸内 (工業地域) B 石見銀山 (遺跡)
C 原爆ドーム D 瀬戸大橋

解説

- D 本州と四国を結ぶ3つのルート、瀬戸大橋 (児島-坂出ルート)、大鳴門橋など (神戸-鳴門ルート)、しまなみ海道 (尾道-今治ルート) を覚えておきましょう。

② (1) ア (2) 水島 (地区)

解説

- (1) (2) 瀬戸内海は海上輸送に便利なことから工業が発達しました。倉敷市水島地区には、大規模な製鉄所や石油化学コンビナートがあり金属工業・化学工業が発達し瀬戸内工業地域の特徴の1つとなっています。

5 近畿地方の自然・農林水産業

⇒ 本冊 83ページ

- ① A 淀川 B 紀伊山地
C 淡路島 D 琵琶湖

解説

- A・D 日本一大きな湖・琵琶湖は近畿地方の水がめといわれ、水道水や工業用水などに使われ

ています。**琵琶湖**から流れ出た川は瀬田川(滋賀県)→宇治川(京都府)→淀川(大阪府)と名を変え大阪湾に注ぎます。

2 (1) ア (2) ウ

解説

(1) **イ** 近郊農業は大都市である大阪市近郊の**大**
阪平野で発達しています。

ウ 高原野菜の栽培は中部地方の長野県などでさかんです。

6 近畿地方の工業・文化

→ 本冊 85ページ

1 エ

解説

アのよさこい祭りは高知の祭り、**イ**のくんちは長崎などの祭り、**ウ**の**阿波踊り**は徳島の祭りです。

2 (1) ①ア ②ア (2) 関西国際(空港)

(3) 四日市(市)

解説

(1) **阪神工業地帯**は大阪湾の臨海部を中心に広がっています。金属工業がさかんです。金属・機械工業と化学工業を合わせて重化学工業といえます。

(2) 大阪湾を埋め立ててつくった空港は**関西国際空港**で24時間の発着が可能になっています。

7 中部地方の自然・農林水産業

→ 本冊 87ページ

1 A 飛驒(山脈) B 越後(平野) C 甲府(盆地) D 木曽(山脈)

解説

A・D 飛驒山脈、木曽山脈、赤石山脈は高い山が連なり、まとめて「日本の屋根」や「日本アルプス」とよばれています。

2 (1) イ (2) 静岡県

解説

(1) **ア** 扇状地が発達していてぶどう・ももなどの果樹栽培がさかんなのは**甲府盆地**です。

ウ 中部地方で遠洋漁業の基地があるのは、

太平洋側の静岡県の**焼津港**です。

エ 涼しい気候で高原野菜(レタス・キャベツなど)の**抑制栽培**がさかんなのは、長野県などの中央高地です。

8 中部地方の工業・文化

→ 本冊 89ページ

1 (1) A 中京工業地帯 B 東海工業地域

(2) ウ (3) C ア D オ E ウ

解説

(2) **ア** 中部地方の伝統産業は豪雪地帯の日本海側の県でさかんです。

イ 富士山ろくの豊富な地下水などを利用して製紙・パルプ工業がさかんな静岡県は**東海工業地域**に含まれます。楽器・オートバイの製造もさかんです。

(3) **C**の新潟県小千谷市では織物の小千谷縮、**D**の石川県輪島市では漆器の輪島塗、**E**の石川県金沢市では染物の加賀友禅を生産しています。**イ**の信楽焼は滋賀県甲賀市信楽町、**エ**の備前焼は岡山県備前市、**カ**の清水焼は京都府京都市の伝統的工芸品です。

おさらい問題

→ 本冊 90・91ページ

1 (1) シラス台地 (2) 二毛作

(3) 首里城跡 (4) ①ア ②エ

(5) しまなみ海道

解説

(1) 九州南部には火山灰が積もったシラス台地が分布しているので、稲作に不向きで畜産や畑作がさかんになっています。

(4) 瀬戸内は季節風の影響を受けにくく、年中降水量が少ないので、**ため池**がつくられています。

(5) 広島県の尾道と愛媛県の今治を結ぶ**しまなみ海道**には歩道も整備されており、徒歩や自転車で渡ることができます。

2 (1) ①ア ②イ (2) 姫路城・兵庫県

(3) ウ (4) 東海(工業地域)

(5) 白川郷

解説

- (2) **B**の都市は兵庫県南部の沿岸に位置する姫路市です。姫路市には白壁の美しい姫路城があり、世界文化遺産に登録されています。
- (3) **C**の中央高地のハケ岳山ろくや浅間山山ろくでは夏でも涼しい気候を利用したレタスやキャベツなどの抑制栽培がさかんです。

9 関東地方の自然・農林水産業

⇒ 本冊 93ページ

- ① **A** 関東(平野) **B** 利根(川)
C 房総(半島) **D** 関東(山地)
E 東京(湾)

解説

- A・C** 日本一広い平野は関東平野で、関東平野でいちばん大きい半島が房総半島です。関東平野では近郊農業がさかんです。
- B** 利根川は日本でもっとも流域面積が広く、日本で2番目に長い川で、下流域では稲作がさかんです。

- ② (1) 近郊農業 (2) 銚子(港)
(3) (例) 涼しい気候

解説

- (3) 浅間山の山ろくでは夏でも涼しい気候を利用してキャベツなどの抑制栽培がさかんです。

10 関東地方の工業・文化

⇒ 本冊 95ページ

- ① (1) **A** 北関東工業地域
B 京葉工業地域
C 京浜工業地帯
D 成田国際空港
E 東京国際(羽田)空港
(2) **A**

解説

- (1) **A・B・C** 東京・横浜の臨海部に京浜工業地帯が、千葉県の臨海部には京葉工業地域が発達。内陸にむかって北関東工業地域が発達しました。

- (2) 首都東京は日本の政治・経済・文化の中心なので情報が集中し、新聞社や出版社が多く印刷工業が発達しました。

11 東北地方の自然・農林水産業

⇒ 本冊 97ページ

- ① **A** 奥羽山脈 **B** 最上川
C 三陸海岸 **D** 庄内平野

解説

- A** 東北地方の中央を南北に走っているのは奥羽山脈で、奥羽山脈を境に、日本海側と太平洋側の気候に分かれます。

- ② (1) **ウ** (2) **やませ**

解説

- (1) 東北地方の川沿いの平野では水を得やすいため稲作が発達し、各地で銘柄米が作られています。

12 東北地方の工業・文化

⇒ 本冊 99ページ

- ① (1) 東北新幹線
(2) ①岩手県 ②山形県 ③青森県
(3) ①**ウ** ②**イ** ③**ア**

解説

- (2) 江戸時代に特産品として東北地方の各地で伝統的工芸品がつくられ、伝統産業が発達しました。

13 北海道地方の自然・農林水産業

⇒ 本冊 101ページ

- ① **A** 日高(山脈) **B** 根釧(台地)
C 釧路(湿原) **D** 十勝(平野)

解説

- D** 十勝平野では大規模な農業が行われていて酪農・畑作がさかんです。

- ② (1) 択捉島 (2) 育てる(漁業)

解説

- (2) かつてはオホーツク海や北太平洋での北洋漁

業がさかんでしたが、排他的経済水域の設定などにより衰退し、**育てる漁業**に転換しました。

14 北海道地方の工業・文化

⇒ **本冊** 103ページ

- 1 A 札幌(市) B 新千歳(空港)
C 青函(トンネル)

解説

A **札幌市**は北海道最大の都市で政令指定都市になっています。

B **新千歳空港**は全国各地と結ばれています。2020年に運営が民営化されました。

- 2 (1) イ (2) ア

解説

(1) 製紙・パルプ工業は木材が原料です。北海道は自然が豊かで木材も豊富だったので自然と結びついた工業が発達しています。

(2) 札幌市のビール・帯広市の乳製品など地元の豊かな農・畜・水産物を生かした食料品工業がさかんです。

おさらい問題

⇒ **本冊** 104・105ページ

- 1 (1) ①利根川 ②銚子港

(2) 関東ローム

(3) ヒートアイランド現象

(4) 富岡製糸場

解説

(2) 富士山や浅間山などから噴出した火山灰が堆積してできた赤土の層が関東ロームです。

- 2 (1) 白神山地 (2) ア

(3) ①ア ②イ ③イ (4) ウ

解説

(2) **三陸海岸**は奥行きのある湾と岬が連続するリアス海岸で、かきやわかめなどが養殖されています。イの真珠の養殖は英虞湾(三重県)などで、ウのはまちの養殖は瀬戸内海でさかんです。

- (3) ①イの**庄内平野**は東北地方の平野です。
②アの**濃尾平野**は中部地方の平野です。
③アのシラス台地は九州地方の台地です。
(4) ウの**釧路市**は水産業がさかんなので、水揚げされた水産物を加工する食料品工業もさかんです。